# 豊島区日中 第29回通常総会



東アジア文化都市2019年開催地決定を受け豊島区長を表敬訪問

豊島区日中友好協会第29回通常総会は7月18日(火) 午後5時30分としま産業振興プラザIKE.Bis第2会議室 で開催、出席者17名、委任状28名、計45名で審議され議 案は全て承認されました。終了後、会場を中華料理店 「東方紅 | に移し懇親会が催され43名の方が出席されま した。来賓の高野豊島区長からは「2019年東アジア文化 都市」国内開催都市に豊島区が立候補した経緯を交え てのご祝辞を、大谷区議会副議長、里中日中議連会長か らもそれぞれご祝辞を頂きました。東京都日中からは 高野特任顧問、須藤常務副会長が出席され須藤常務副 会長から「豊島区日中の活動に期待する」旨のご祝辞 を、中国大使館、汪婉参事官(大使夫人)からは「一帯一 路政策に日本が加盟することへの意義と重要性人並び に当協会に対して期待のお言葉を頂きました。会は来 賓のご紹介、協会会員と日中議員連盟のユーモア溢れ る自己紹介へと続き午後8時30分に終了しました。

#### 日帰りバス旅行

# 『海鮮バーベキュー食べ放題と横須賀港遊覧船の一日』



今年は「海鮮バーベキュー食べ放題と横須賀港遊覧船の一日」を企画し、近郊の横須賀まで行ってまいりました。9月3日(日)、今回で21回を数える「豊島区日中日帰りバスハイクには総勢48名(日本人15名、中国人33名)が参加しました。

池袋西口東京芸術劇場横を8時出発、バスは一路横須 賀方面へ。10時過ぎには最初の目的地、「湘南のしらす 釜揚げ体験(お土産付き)」試食場に到着。さっそく業者 によるしらすの釜揚げ作業を見学!出来上がった新鮮 な釜揚げしらすは潮の香りと味のする何とも言えぬ美 味しさ!お土産も買い増して、昼食会場であるソレイ ユの丘へ。浜焼きバーベキューはこれも新鮮な魚介づ くし!皆さん舌鼓を打ちながらご満悦の様子でした。

十分にお腹を満たしたあとは遊覧船による横須賀港めぐり。ここは旧海軍の軍港で現在は海上自衛隊と在日米海軍の基地。潮風に吹かれながらの遊覧船は心地よく、湾内には海自の護衛艦や潜水艦、特務艦。寄港中の米空母や各国の艦船なども停泊しており、各艦一斉に錨を降ろしての一休み。正に母港というにふさわしい港でした。汗もひいたところでそろそろ帰路に。

午後3時過ぎに現地を発ち、途中買い物などをしながら渋滞もなく5時には池袋に到着。最後に協会リクリエーション委員会スタッフの皆さんに惜しみない感謝の拍手が送られ、秋暑の楽しい旅は無事に終わりました。

### 第24回 国際交流のみこしを担ぐ会

9月24日(日)池袋西口駅前で行われる「宵御輿大パレード」に参加しました。このパレードは、同日に池袋駅西口周辺で開催される「第50回ふくろ祭り」のメインイベントの一つで、地元の町会や同好会の大御輿十数基が、池袋駅前を練り歩き、賑わいと熱気に満ちた迫力満点のお祭りです。

国際交流おみこしは、豊島区日中友好協会を中心に5 団体と有志で構成されており、毎年協力し合い開催しています。今年で24回目の参加です。日本の伝統文化であるお祭りで、一つのおみこしを外国人と日本人が一緒に担ぐというコミュニケーションからお互い受け入れ合い、よりよい関係を育む事を目的に、1994年からふくろ祭りに参加し活動しています。参加者は、区内在住の外国人、大学・日本語学の生徒、訪日旅行中の外国人観光客そして外国人とのふれあいを望む日本人も多く



参加しています。今年は、81人の外国人(16ケ国)が参加 し、日本人・スタッフ合せて202人がおみこしを担ぎま した。

当日は、午後3時にIKE・Biz 6階(第1会場)に集合し、 半天や帯を貸出し、着付けとおみこしの担ぎ方の練習 を行った後、おにぎりで力を付けて5時30分に池袋西口 駅前広場(第2会場)に移動し、「宵御輿」大パレードに参 加しました。ひとあせ流した後はIKE・Bizに戻り、担い だ者同士が交流を深める「交流会」を行いました。

交流会では、ケンチン汁など美味しい料理と様々な 国や地域の方に楽しんでもらえるように、イスラム圏 の人でも食べることができる「ハラール食品」の料理を 用意し、笑顔と会話が交わされるなか、ビンゴゲームで さらに盛り上がりました。

2018年は9月23日(日)に開催しますので、是非ご参加 ください。

# 「東京熊猫倶楽部」 第20回交流会·忘年会



豊島区日中のビジネス交流会「東京熊猫倶楽部」は 2014年7月に第1回交流会を開催してから3年半が経過 し昨年末で20回の交流会を数えました。登録会員数も 100名を超え会員間の取引や起業支援などもあり、よう やく具体的な成果も上がって来た今日この頃です。昨 年12月14日の忘年会には24名の方々が参加され、平石 副委員長司会のもと尾崎会長、佐々木顧問の挨拶、出席 者からはそれぞれの近況などが報告されました。中島 委員長からは20回を迎えられたことへの感謝の気持ち と更に皆様が活躍されることへの願いが伝えられまし た。会はそれぞれの話題に盛り上がり和やかな内にも 午後9時に閉会となりました。

# 豊島区日中·日中議員連盟 「合同忘年会」



協会と日中友好促進豊島区議会議員連盟との合同忘年会が12月15日午後6時半より中華料理店「東方紅」にて開催されました。出席者は総48名(日中議連から15名)で、来賓として高野豊島区長、木下区議会議長、大谷区議会副議長、須藤都日中常務副会長の各位、中国大使館から邵宏偉一等書記官、範夢婕アタッシェが出席され、それぞれお言葉を頂きました。会はバス旅行の想い出や来年の春節の話などで大いに賑わい、午後8時50分に閉会となりました。

# 日中平和条約締結40周年記念事業基調 公開講演会

年明け早々の1月18日(木)、午後6時30分から立教大学池袋キャンパス太刀川記念館で、豊島区日中友好協会と立教大学平和・コミュニティ研究機構との共催による日中平和条約締結40周年記念事業基調公開講演会「日中間の民間交流と北京日本学研究センター」が開催されました。講演者に笠原清志先生[立教大学名誉教授、跡見学園女子大学学長(4月就任)、北京日本学研究センタートし、35年の歴史を刻んだ北京日本学研究センターの歴史を取り上げ日中の民間交流のあり方を考えてみました。

会は水上徹男立教大学社会学部教授(豊島日中会員)